

おおつ 市議会だより

令和4年定例会 スタート!



※撮影時のみマスクを外して撮影を実施しています。

就任にあたって



議長
伴 孝昭



副議長
西村 和典

この度、議員諸氏から信任をいただき、歴史と伝統ある大津市議会の第96代議長および第93代副議長に就任させていただきましたことは誠に光栄であり、その重責に身の引き締まる思いであります。また、市民の皆さまには日頃より格別のご厚情を賜り、深くお礼申し上げます。

長引く新型コロナウイルス感染症のまん延により、市民の皆さまの生活環境や地域経済には、今も甚大な影響が生じています。このような状況下にあっても、議会としての機能を維持していくことが重要課題であり、本市議会といたしましては、ウィズコロナ・アフターコロナ時代の議会運営の在り方検討を重点的にを行い、これまでのコロナ禍で行ってきた議会活動について、「効率化」と「活動の質」の観点から改めて検証していく必要があると考えております。

今後も議会の機能を十分に発揮できるよう、議員一丸となって議会改革を実践してまいりますとともに、市民の皆さまの声が届く市議会を目指して取り組むことをお約束いたしまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

昨年5月に議長および副議長の職を拝命して以来、常に新しいことにチャレンジしながら、重責を全うできましたことは、市民の皆さまの温かいご理解とご協力の賜物であり、衷心より厚くお礼申し上げます。

振り返りますと、在任中にはオンラインによる本会議の開催が可能となるよう、他市議会に連携を呼び掛け、国に対して地方自治法の改正を求めるため、総務大臣などに面会して要望を行いました。また、若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくりとして、高校生との意見交換を重ね、政策検討会議においてとりまとめた若者の投票率向上に関する議会としての考えを市選挙管理委員会委員長に提言いたしました。さらに、開かれた市議会を目指して、議場の傍聴席に聴覚障がい者用モニターを設置し、より多くの方に本会議を傍聴いただける環境整備を進めるなど、地域住民にとって最も身近な政治の場である「市議会」を実践してまいりました。

今後は一議員として、日々の取り組みを大切に、大津市政のさらなる発展のため、全力を傾注していくことをお誓い申し上げ、退任の挨拶といたします。

退任にあたって



前議長
桐田 真人



前副議長
草野 聖地